

総合相談部門って 何をするとところ?

保健管理・総合相談センター総合相談部門 部門長

山本 真由美 (やまもとまゆみ)



蔵本地区相談室



常三島地区相談室

今年度が始まり、半年が経ちました。1年生の皆様をはじめ、在学中の学生・大学院生の皆様、教職員の皆様、大学での新しい生活にはもう慣れられたことと思いません。

そのような中で、今までとは異なる新たな人間関係の悩み、勉強上や職務上での不安が生じていらっしゃる人もあるかもしれません。

徳島大学に在籍される皆様及び保護者の方々のさまざまな悩みの相談をお受けしているのが総合相談部門です。総合相談部門を利用される場合、事前に電話やメールで連絡、もしくは直接総合相談部門にお越しいただきます。その際、インターカーが簡単に相談内容と都合の合う日程を伺ってから臨床

心理士の資格を持つ専任カウンセラーと日程の調整後、相談の予約をお取りします。

皆様はインターカーという言葉をお聞きしたことはあるでしょうか。インターカーとは、相談される方々の最初の相談受付窓口として簡単に相談したい内容を伺い、相談予約の日程調整や担当のカウンセラー、専門の先生や部署をご紹介する役割の人を指します。また、必要に応じて、精神科医、法律アドバイザー、各学部の事務部や総合相談員へつないだり、関連する専門機関へ紹介したりすることもあります。

相談された内容に関しては、総合相談部門員に守秘義務が課されており、相談される方の了解なしに外部に漏らすことはありません。

総合相談部門のご案内

利用案内

利用時間 月～金 8:30～17:15

常三島地区(教養教育5号館1階)

蔵本地区(蔵本会館2階)

※予約制となっていますので、下記までご連絡ください。

Tel:088-656-7637(常三島・蔵本共通)

E-Mail: hsc.counseling@tokushima-u.ac.jp

りません。ただし、自分や他者を傷つけるような発言内容は例外扱いになる場合があります。

学内には、さまざまな相談場所がありますし、身近な人に相談するという方法もあるでしょう。そのようないろいろな相談場所の1つとお考えいただき、気軽に連絡をいただければと考えております。

徳島大学での皆様の日々の生活が、より快適なものになり、皆様が自己実現に近づき、ミッションが果たせるためのお手伝いを少しでもできればと考えています。何か困ったことがあり、総合相談部門を利用してみようと思われれば、どうぞ、総合相談部門をご利用ください。

読者の言葉

留学されている学生さんは授業や単位はどうなるのですか?機会があれば留学させたいと思いますが、単なる語学留学ではなく研究のための留学の機会はどのように得ることができのでしょうか?

ご質問ありがとうございます。教育・研究に関しては、現在、諸外国の82大学との間において学術交流協定を締結しています。協定校のうち、交換留学が可能で大学について、12か月を限度として派遣する短期海外留学制度があります。留学先大学において教育を受け取得した単位及び研究については、その内容により卒業又は修了要件の単位等として認定されます。

研究留学の機会については、指導教員等からの情報や、このほかにも、官民協働海外留学支援制度「ソトビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム」等多様な留学プログラムがあります。お気軽に国際センター・国際課にご相談ください。